

校訓

積極進取 和衷協同



……「那」の隸書体

……菜の葉……「ハ」

…高等学校の「高」の意

校章の「だ円」は円の中で最も美しい形と考えられ、また心のまろやかさを表し、「なの花」はかれんさ、純粹さを意味し、「高」は高校を表すと共に高邁な思想の意で葉っぱの交わりは戦前の県立第二中学校の校章の基を受けついでいる。

昭和24年制定 図案制作者 島田 寛平 先生

那覇高校校歌

真栄田 義見 作詞
友利 明夫 作曲

♩=96

せ い き の あ ー ら し ふ き す さ み こ ざ ん の そ う も く
か た ち か え ち と せ の で ん と ー う ー
つ ろ い ー て ふ り ぬ る あ ー
と も い ま は な ー し

那覇高校校歌

作詞 真栄田 義見
作曲 友利 明夫

- 一、世紀の嵐吹きすさみ
故山の草 木貌 変え
千歳の伝統うつろいて
ふりぬる跡も今はなし
- 二、東支那海水清く
空はなごみて地は静か
乾 坤ここに春に逢い
新沖縄の夜は明けぬ
- 三、城岳原 頭空高く
麓は聳え陽に映えて
燃ゆる理想の千七百余の
若き力の意気高し
- 四、雨にも風にも風さへ
たゆまず進む学の道
結ぶ心のゆたかにも
励まし励む 那覇高校
- 五、沖縄の空狭くとも
心は通ふ五大州
世界に伍する高き道
いざ大らかに進みなむ